

## 会議録

会議の名称	男女平等推進センター企画運営委員会 平成27年度 第12回
開催日時	平成27年10月8日（木曜日） 午後6時から8時まで
開催場所	男女平等推進センター1階活動室
出席者	委員：吉田委員長、斎藤（三）委員、本橋委員、田村委員、田崎委員 欠席：白井委員、加藤委員、斎藤（博）委員 事務局：杉山係長、渡邊主査、編集委託（富山）
議題	議題1 第11回企画運営委員会会議録の承認について 議題2 報告「平成27年度西東京市総合防災訓練」について 議題3 情報誌パリティ編集について 議題4 その他（施設見学・講座） 議題5 今後の会議日程について
会議資料の名称	資料1 第11回企画運営委員会会議録（案） 資料2 男女平等参画情報誌パリティ16号特集記事企画案（3案） 資料3 女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>（開会）</p> <p><b>議題1 第11回企画運営委員会会議録の承認について</b> ・異議なしによって承認する。</p> <p><b>議題2 報告「平成27年度西東京市総合防災訓練」について</b> （参加した委員からの報告） ・東伏見小学校体育館での避難所設置訓練をはじめとして、たくさんの演技を体験してきた。避難所では、プライバシーがないのが気になり、衝立などがあまり役に立たないと感じられた。大規模な訓練で多様な体験・経験、また、各種の情報と啓発は評価できるが、生活圏の地域の中で、女性や子供また、障害を持つ人たち、高齢者などの意見を反映させられるように地域ぐるみの取り組みが必要ではないかと感じた。 ・センター事業として、女性の視点で防災訓練をすることも今後検討する必要がある</p> <p>○事務局： 後の議題になるが、後期の日程の中で、1講座を実施することが出来る。その候補として、避難所運営ゲーム「通称HUGという。」を提案したいと考えている。のちほど検討願いたい。</p> <p><b>議題3 情報誌パリティ編集について</b> ○事務局： 情報誌の特集で前回3案の提案があったが、インタビューの候補者を用意したので、検討願いたい。 男性の介護者（ケアメン）に関する研究者として、立命館大学の津止正敏氏で、男性介護者を中心とする家族介護者支援のプログラム開発に関わる調査研究をされ、各地地域で男性介護者の会や集い（ケアメングループ）を行い、当事者同士の交流や情報交換を行う仕組み</p>	

づくり（ケア・コミュニティ）をすすめている。

高齢者女性の貧困をテーマとする研究をすすめている東京大学の白波瀬佐和子氏、子供の貧困を考える首都大学東京の阿部彩氏

性教育関連として、NPO法人ピルコンの染矢明日香氏は中高生・保護者向けの性教育・ライフプランニングプログラムやコンテンツの開発と普及を行っている。また、ウィメンズクリニックかみむらの上村茂仁氏は性教育の講師として全国で学校・一般公演を実施し、若者の性に関する悩みをホームページにおいて無料で相談に応じている。

- ・高齢者女性や子供の貧困については、衆目を集める内容かと思う。
- ・男性介護者の貧困というものも現実大きな問題となっている。
- ・合わせてやってもらうことが出来ないか。
- ・子どもへの性教育も大事なことであり、できれば講演会で実際に聞いてみたい。
- ・性教育の問題は、候補者も東京在住のようであることから講座で取り上げていただきたい。

○事務局：

先程、提案をしたHUGとこの提案と比較し、委員会として決定するのであれば実施することは可能である。

- ・HUGというのが今ひとつピンとこない。それをやることによってどんなことが得られるのか。また実際どのようなことをするのか。

○事務局：

模擬体験であり、災害時の状況を付与されどのように対応するかをみんなで考えを出しながら避難所の在り方を考えて行くものである。

- ・男女平等推進事業とどのような関わりがあるのか。

○事務局：

女性の視点で見ることは大事なことで、避難所の問題を考える必要がある。また、災害時に女性がリーダーシップの取れる体制をつくる上で、どの場面でリードしなければならないか知る良い機会といえる。

- ・女性のリーダー養成を取り上げるきっかけにはなる。
- ・地域の小学校でやったことはあるが、女性も多く出席していた。地域でこそ実施する意味は分かるが、センターでやる意味があるか疑問である。

（HUGはその開催の可否についても、後日検討という事で保留にし、今回の講座では子どもへの性教育を取り上げることにする。）

- ・男性介護者の問題も高齢者女性と子どもの貧困もともに取り扱うテーマとしては、時流に合った興味ある話題として、価値はあるのでいずれかを取り上げる決をとっても良いのでは。

（多数決により、男性介護者の特集記事とする。）

○事務局：

早速、津止氏にオファーをする。

○事務局：

16号の記事で、パリテライブラリー及び編集後記の担当、登録団体紹介を決めたい。

（ライブラリーは齋藤（三）、本橋、加藤の各委員、編集後記は加藤、田村、白井、本橋の

各委員とする。また、登録団体紹介は「特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブちろりん村」とする。）

○事務局：

最後に「ステキに男女平等参画」のコーナーはどのようにするかをお願いしたい。

・女性活躍推進の絡みで、男性の多い職場で働く女性、例えばトラックの運転手、消防士などで女性を取り上げたらどうか。

・はなバスの運転手に女性を見かけたことあるが、地域にもかかわりがあるのでどうか。

(はなバスの女性運転手を候補とする。)

○事務局：

該当者がいるかどうかを含めバス会社に確認をし取材折衝する。

#### 議題4 その他(施設見学・講座)

○事務局：

前回の施設見学について、12月11日(金曜日)か12月18日(金曜日)午後1時30分からとしたいがよろしいか。今日欠席の委員に連絡し最大数の日程を決し報告する。

(異議なし。)

○事務局：

講座については、先程の議決のとおりとする。

#### 議題5 今後の会議日程について

・次回開催は11月13日(金曜日)午後6時から

以上